

## 幅広い視野で予測的判断を持ち看護を実践する ラダーⅣ

氏名

ニーズをとらえる力

レベル毎の目標:ケアの受け手や状況(場)を統合しニーズをとらえる

行動目標	<input type="checkbox"/> 予測的な状況判断のもと身体的、精神的、社会的、スピリチュアルな側面から必要な情報収集ができる <input type="checkbox"/> 意図的に収集した情報を統合し、ニーズをとらえることができる																				
	実践例	できる:○、自信ない△、できない× <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>評価</th> <th>評価</th> </tr> <tr> <th>月 日</th> <th>月 日</th> <th>月 日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>■ 予測的な状況判断のもと身体的、精神的、社会的、スピリチュアルな側面から必要な情報収集ができる</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>■ 限られた訪問時間の中で、情報収集のためにあらゆる手段を発想し実践できる</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>■ チームの看護展開が正常化しているか常に目を配ることができる</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			評価	評価	評価	月 日	月 日	月 日	■ 予測的な状況判断のもと身体的、精神的、社会的、スピリチュアルな側面から必要な情報収集ができる				■ 限られた訪問時間の中で、情報収集のためにあらゆる手段を発想し実践できる				■ チームの看護展開が正常化しているか常に目を配ることができる		
評価	評価	評価																			
月 日	月 日	月 日																			
■ 予測的な状況判断のもと身体的、精神的、社会的、スピリチュアルな側面から必要な情報収集ができる																					
■ 限られた訪問時間の中で、情報収集のためにあらゆる手段を発想し実践できる																					
■ チームの看護展開が正常化しているか常に目を配ることができる																					

## 幅広い視野で予測的判断を持ち看護を実践する ラダーⅣ

氏名

## ケアする力

レベル毎の目標:様々な技術を選択・応用し看護を実践する

行動目標	<input type="checkbox"/> ケアの受け手の顕在的・潜在的ニーズに応えるため幅広い選択肢の中から適切なケアを実践できる <input type="checkbox"/> 幅広い視野でケアの受け手をとらえ、起こりうる課題や問題に対して予測的及び予防的に看護実践ができる			
	実践例	できる:○、自信ない△、できない× 評価 月 日      月 日      月 日		
	<b>■</b> 利用者や家族または介護者の顕在的・潜在的ニーズにこたえるため、生活のための時間の確保をする等、訪問体制の工夫ができる			
	<b>■</b> 本人や家族・介護者の希望を踏まえ、医師の診療体制が整っているか等他のサービスの調整を行うことができる			
	<b>■</b> 予測される今後の状況と看護師に連絡すべきタイミングについて、具体的に利用者や家族・介護者・介護職等に伝え、理解を得ることができる			
	<b>■</b> 困難事例解決に、率先して取り組むことができる			

## 幅広い視野で予測的判断を持ち看護を実践する ラダーⅣ

氏名

協働する力

レベル毎の目標:ケアの受け手を取り巻く多職種力を調整し連携できる

行動目標	<input type="checkbox"/> ケアの受け手が置かれている状況(場)を広くとらえ、結果を予測しながら多職種連携の必要性を見極め、主体的に多職種と協力しあうことができる <input type="checkbox"/> 多職種連携が機能するように調整できる <input type="checkbox"/> 多職種の活力を維持・向上させるかかわりができる																												
	実践例	できる:○、自信ない△、できない× <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>評価</th> <th>評価</th> </tr> <tr> <th>月 日</th> <th>月 日</th> <th>月 日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>■変化のタイミングをとらえた上で、調整会議の開催を提案することができる</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>■急性期や人生の最終段階にある利用者についてのサービス調整等の体制作りをすることができる</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>■利用者にとって必要な多職種と連携できる</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>■ケアマネージャーがいない利用者に対して、中心的に多職種と連携することができる</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>■多職種が効果的にケアを実践するための支援ができる</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			評価	評価	評価	月 日	月 日	月 日	■変化のタイミングをとらえた上で、調整会議の開催を提案することができる				■急性期や人生の最終段階にある利用者についてのサービス調整等の体制作りをすることができる				■利用者にとって必要な多職種と連携できる				■ケアマネージャーがいない利用者に対して、中心的に多職種と連携することができる				■多職種が効果的にケアを実践するための支援ができる		
評価	評価	評価																											
月 日	月 日	月 日																											
■変化のタイミングをとらえた上で、調整会議の開催を提案することができる																													
■急性期や人生の最終段階にある利用者についてのサービス調整等の体制作りをすることができる																													
■利用者にとって必要な多職種と連携できる																													
■ケアマネージャーがいない利用者に対して、中心的に多職種と連携することができる																													
■多職種が効果的にケアを実践するための支援ができる																													

## 幅広い視野で予測的判断を持ち看護を実践する ラダーⅣ

氏名

意思決定を支える力

レベル毎の目標:ケアの受け手や周囲の人々の意思決定に伴う揺らぎを共有でき、選択を尊重できる

行動目標	□ケアの受け手や周囲の人々の意思決定プロセスに看護職の立場で参加し、適切な看護ケアを実践できる			
	実践例	できる:○、自信ない△、できない×		
		評価	評価	評価
		月 日	月 日	月 日
	■利用者や家族・介護者の意思決定に伴うゆらぎに寄り添いながら、意思決定へ導くことができる			
	■利用者や家族(または利用者を取り巻く人々)が意思決定する際に、予測を含めた情報提供を行うことができる			
■先をみすえた意思決定支援ができる				
■多職種と協働して「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」に沿ったかかわりができる				

## 幅広い視野で予測的判断を持ち看護を実践する ラダーⅣ

氏名

## 組織的役割遂行能力

レベル毎の目標:サービスの質向上にむけ組織の課題や方向性を明確にする

行動目標	<input type="checkbox"/> 特殊または専門的な能力を必要とされる役割、または指導的な役割(学生指導・業務改善係・学習会係・教育委員・リスクマネジメント係)を遂行できる。 <input type="checkbox"/> 現場の課題の明確化ができる			
	実践例	できる:○、自信ない△、できない× 評価 評価 評価 月 日 月 日 月 日		
	■ステーションの経済状況・経営方針・他機関との統一された目的を把握し、訪問看護としての役割調整ができる			
	■目標達成に向け、管理者と意思統一ができる			
	■部署やチームの目標達成のためにリーダーシップを発揮できる			
	■管理者に代わって、スタッフの相談・アドバイスを行うことができる			
	■新たな気づきや、スタッフへ普及すべき情報に目を向けることができる			
	■実習指導や新人教育にあたるスタッフの適切な指導と評価ができるようにアドバイスできる。			
	■予測できる問題や危機に対して防止策を検討し実施できる			
	■感染の意識を高め、スタッフおよび利用者に互いに感染に対する理解を求めることができる			
	■医療物品及び衛生物品の管理・使用法・破棄方法の統一を図ることができる			
	■災害発生時にリーダーシップが取ることができる			
	■倫理的視点で日常ケアを行い、スタッフへも指導ができる			
	■地域活動への参加と訪問看護のアピールができる			

## 幅広い視野で予測的判断を持ち看護を実践する ラダーⅣ

氏名

## 自己教育・研究能力

レベル毎の目標: 自己の学習活動に積極的に取り組むだけでなくスタッフの指導的な役割を果たすことができる

行動目標	□自己のキャリア開発に関して目指す方向に主体的に取り組む、後輩のロールモデルとなる事ができる			
	実践例	できる:○、自信ない△、できない×		
		評価	評価	評価
		月 日	月 日	月 日
	■研修会や学会等積極的に参加し広い知識を得て実践に活かすことができる			
■専門職として自己のテーマを選ぶことができる				
■研究結果を発表できる				